



50年に1度の記録的な大雨 3時間で183.5ミリ (久米島)観測開始以来最大

7月3日午前10時56分に、沖繩氣象台より久米島町へ、特別警戒の通知が入りました。久米島地方で「50年に一度の大雨」大雨特別警戒級の3時間雨量が観測されたためです。

町では、すぐに大雨災害対策本部を設置し災害対応に当たりました。

土砂崩れと冠水

午前10時ごろ、町民から「比屋定展望台付近でがけが崩れています」との連絡が入りました。すぐに建設課が現場確認を行うと、土砂は道路に覆い被さり、一人通ることができない状況となりました。そこから5日間にわたり通行止めとなり、比屋定、宇江城地区をはじめ、町民や観光客のみなさんには不便な1週間となりました。

又、午後5時には仲里観測所で68ミリの集中的な時間雨量が観測され、各地区で道路の冠水により通行止めや、床下、床上浸水が発生しました。これまであまり経験したことのない、大雨災害となりました。

今後も警戒を!!

今回の大雨により、地盤が緩くなっていることが予想さ

7月1日～6日までの雨量(日・時間) 単位:mm

日	北原観測所		仲里観測所	
	日総雨量	時間雨量	日総雨量	時間雨量
7/1	11.0	2.5	14.0	5.5
2	25.5	16.0	29.5	14.5
3	329.0	90.0	220.0	68.0
4	57.5	19.0	44.0	5.0
5	5.5	2.5	38.5	13.5
6	21.5	8.0	27.5	14.0
計	450		373.5	
6日間総雨量		823.5mm		

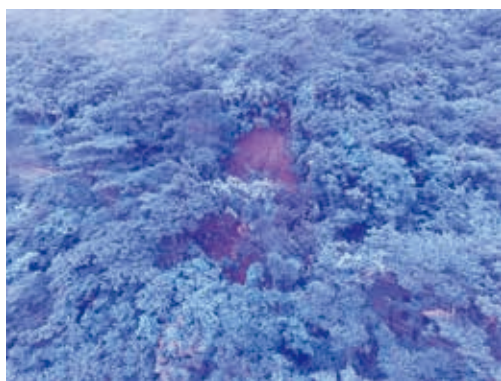
れます。特に急傾斜地崩壊危険箇所(久米島町防災マップをご覧ください)に指定されている場所では、大雨に関する警戒が必要です。特に今回の冠水地域(右記参照)については、今後においても、災害発生の可能性があります。大雨時の車両の走行では徐行し、冠水を確認した際には、できるだけ迂回をするなど、危険回避を行って下さい。

大雨特別警戒ってなあに？

大雨特別警戒は、台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合、若しくは数十年に一度の強度の台風や同程度の温

帯低気圧により大雨になると予想される場合に気象台が発表されます。

■大雨特別警戒が発表された場合は不要不急の外出は避けましょう。



災害状況

- 住居床下浸水1件
- 店舗床上浸水5件・床下浸水1件
- その他ブロック塀の崩壊 2件
土砂崩れ 2件

冠水地区

- 真我里から山城まで間
- 儀間川から久米島高校までのバイパス
- 兼城集落内
- 仲泊埋立地から鳥島十字路(わかみず前)